

2024 年度業務実績報告書

提出日 2025 年 1 月 17 日

1. 職名・氏名 准教授・森嶋 俊行

2. 学位 学位 博士、専門分野 学術、授与機関 東京大学大学院、授与年 2012 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 なし
②内容・ねらい
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫
(2)その他の教育活動
内容 東京大学授業「地域未来社会フィールドワークⅡ」兼担。2 月、福井県下にて東京大学学生のフィールドワークを引率し、研究指導する予定。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【0 本】
② 学術論文（査読あり） 森嶋俊行(2024).「2023 年学界展望 ツーリズム」『人文地理』第 76 巻 3 号 pp.280-285.	【1 本】
③ その他論文（査読なし）	【0 本】
④ 学会発表等 森嶋俊行(2024).「企業へリテージは多様な価値観が共存するフォーラムの場となりうるのか？—2010 年代以降の足尾銅山関連へリテージに関する新しい動きから」観光学術学会第 13 回大会シンポジウム「観光とへリテージの相互作用は何を生み出すのか」報告	【1 件】
⑤ その他の公表実績 森嶋俊行(2024).「大都市圏工業地帯外縁部の分工場集積：滋賀県湖東・湖南地域製造業における近年の展開」公益財団法人中部圏社会経済研究所「都市・産業集積の変化から見た広域地方計画の将来展望（その 2）中部圏における広域地方計画の将来展望研究会報告書」pp.97-115.	【1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	

5. 地域・社会貢献活動

地域経済研究所が坂井市より中小企業振興計画策定業務を受託した中で、アドバイザーとして役割を果たした。
地域経済研究所が北陸産業活性化センターよりフェムテック産業ポテンシャル調査を受託した中で、アドバイザーとして役割を果たした。

6. 大学運営への参画

(1)補職

(2)委員会・チーム活動

時間割・共通科目検討協議会メンバー
地域政策学部（仮称）設置PT会議メンバー

(3)学内行事への参加

(4)その他、自発的活動など